

二〇二三年度 江戸川看護専門学校 入学試験問題

国語
(第一回試験)

注意

1. 指示があるまで開かないこと。
2. 試験時間は五十分とする。
3. 受験番号、氏名を解答用紙に正確に記入すること。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. その他の注意事項は、試験官の指示に従うこと。

一

①～⑤の傍線部のカタカナを漢字に直し、解答欄に書きなさい。
また、それと同じ漢字を用いる熟語を選択肢の二重傍線部から選び、
解答欄に番号を書きなさい。

- ① 夢を叶えたいという本人の意シは強い。
- 1 シ案にあまって友人に相談する。
- 2 自らボランテアにシ願する。
- 3 彼はとてもシ慮深い人だ。
- 4 あの役者の容シは人を惹きつける。
- ② 古い風習がイ然として続いている。
- 1 患者を大切に思うことは、看護師として常識イ前の問題だ。
- 2 『ロミオとジュリエット』の翻訳のイ同を確認する。
- 3 この法律は、前例にイ拠して作られている。
- 4 今週、人事イ動の発表があつて、Eさんは転勤した。
- ③ あなたの意見の根拠をタンの的に示してほしい。
- 1 今までにない、大タンなアイデアを募集します。
- 2 受験を間近に控え、塾のタン期講習を受けた。
- 3 初心者なので、まずはタン純作業から覚えてゆこう。
- 4 タン午の節句は五月五日である。

二

- ④ 確かな品質を保シヨウする。
- 1 憲法によって、基本的人権は保シヨウされている。
- 2 コンテストで一位を獲得し、シヨウ金をもらった。
- 3 犯罪を解決するため、シヨウ拠を集める。
- 4 友達から借りたゲーム機を壊してしまい、弁シヨウした。
- ⑤ この薬はキキ目がある。
- 1 わたしは右キキだ。
- 2 宣伝がキいて、先月よりも売り上げが伸びた。
- 3 隣室で行なわれている内緒話にキキ耳を立てる。
- 4 あの店には顔がキくから、繁忙期でも席を予約できるだろう。
- ①～⑤の傍線部の読み方を、解答欄にひらがなで書きなさい。
- ① 都会の雑踏に足を踏み入れる。
- ② 彼は一人にいるとき、いつも傍らに本を置いている。
- ③ よく推敲して、わかりやすい文章を書いてください。
- ④ 紛争を終わらせるため、三か国の首相による鼎談が行われた。
- ⑤ 彼女の糸乱れぬ行動で、問題は速やかに解決した。

三

次の①～⑤の各文中には、不適切な表現があります。その箇所を修正し、解答欄に全文を書きなさい。

- ① その問題は、彼では手が負えないだろう。
- ② ときどき私たちは「どこに旅行に行きたいか」という話が出るこ
とがある。
- ③ 彼は屋根の上に鳥は巣を作っていることを知った。
- ④ その美しい景色は、あの建物の屋上から見れる。
- ⑤ 私の母がそのようにおっしゃっていました。

四

次の問題をよく読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

(福岡伸一『生物と無生物のあいだ』講談社現代新書、二〇〇七年)

注

- 1 アタキシア症状：運動をつかさどる脳の障害に起因する歩行の乱れ、台からの落下、身体の震えなどの症状のことを指す。
- 2 プリオンタンパク質：脊椎動物の脳細胞に多く存在するタンパク質。細胞膜の運動や膜の内外の情報伝達に関わっていると推測されている。正常プリオンタンパク質と異常プリオンタンパク質があり、後者は狂牛病等（伝達性海綿状脳症）の原因となることがわかっている。
- 3 ノックアウト：遺伝子を人為的に破壊すること。その波及効果を調べる方法を「ノックアウト実験」と言う。
- 4 ノックイン：ここでは、ノックアウト実験されたマウスに、部分的に不完全なプリオンタンパク質遺伝子を戻すことを指す。
- 5 GP2：脾臓の消化酵素を運ぶ分泌顆粒膜の内側に結合しているタンパク質の一種。脳細胞に存在するプリオンタンパク質と同じで、細胞膜の内外の情報伝達に関わっていると推定されている。

問一 次の選択肢のうち、傍線部（A）の比喩として本文中に挙げられているものには○を、そうでないものには×を、それぞれの解答欄に書きなさい。

- 1 歪んだ硬貨を現金識別機に投入された自動販売機がフリーズを起こすこと
- 2 易者が筮竹^{せいちく}を見事にさばいたようにケヤキが枝を広げていること
- 3 インテリジェントビルのエレベーターが動いているかどうかかわらないこと
- 4 歪んだ1ピースをわざと入れこんだせいでジグソーパズルが崩れること
- 5 少しずらした線で折られた折り紙が全体としてはバランスを保っていること

問二

B

C

D

E

G

に入るもつとも適切な

接続詞を次の選択肢の中からそれぞれひとつ選び、解答欄に記号を書きなさい。なお、選択肢は二回以上使えないものとする。

- 1 ところが
- 2 もし
- 3 さらに
- 4 つまり
- 5 たとえば
- 6 また
- 7 おそらく

問三 二重傍線部（F）（H）（N）の意味としてもつとも適切なものをそれぞれの選択肢の中からひとつ選び、解答欄に記号を書きなさい。

- (F) 1 偶然の出会い
- 2 予測された出会い
- 3 厄介な出会い
- (H) 1 権威
- 2 デザイン
- 3 シンボルマーク
- (N) 1 必要不可欠なのに欠けているもの
- 2 あってもなくても変わらないもの
- 3 あるとかえって邪魔になるもの

問四 波線部（I）の説明としてもつとも適切なものを次の選択肢の中

からひとつ選び、解答欄に記号を書きなさい。

- 1 ケヤキの木それぞれが、その親木の遺伝子を引き継いで、枝を分岐させ、全体として円蓋のかたちを形成しているということ。
- 2 植物の成長過程には種ごとに規則性があり、ケヤキもその規則性に則って、個々に細胞分裂をくりかえしてきたということ。
- 3 いまあるケヤキの姿は、固有の時間のなかで細胞分裂と結合を何度もやり直した結果として存在しているということ。
- 4 ケヤキの一本一本が、それぞれに時間の経過に沿って、やり直しのきかない細胞分裂と結合を積み重ねているということ。

問五 太傍線（J）の説明として最も適切なものを次の選択肢の中からひとつ選び、解答欄に記号を書きなさい。

- 1 ある時点でおこなわれた遺伝子操作が、誕生時の生物の身体に影響しているということ。
- 2 時間の流れとともに遺伝子が作られ、それらが組み上げられてゆくことで、生物の身体が完成するということ。
- 3 ある時点での生物のありようは、過去のある時点での遺伝子の状態によって決まってくるということ。
- 4 生物の成長過程ごとの姿は、無数の細胞分裂と結合の産物として現れているということ。

問六 【K】～【M】には同じ言葉が入る。次の選択肢の中から、最も適切なものを一つ選び、解答欄に記号を書きなさい。

- 1 互換
- 2 相補
- 3 相違
- 4 対比

問七 生物と無生物のあいだにある決定的な違いは何だと筆者は言っていますか。本文中の言葉を用い、解答欄に合うよう、三文字以上で答えなさい。なお、答えは解答欄に書くこと。

の有无

問八 次の選択肢のうち、本文の内容と合致するものには○を、合致しないものには×を、それぞれの解答欄に書きなさい。

- 1 機械は、精巧に作られたものであればあるほど、その動きが不可逆的であることを感じさせない。
- 2 生物の姿は、どのようなものであれ、不可逆的で一回的な過程を経て成り立っている。
- 3 生物は機械と違って、ある遺伝子が完全に欠けていると全体として致命的に機能しなくなることがある。
- 4 生物は誕生前であれば、どの時点であれ遺伝子を組みかえることで健康体を作ることができる。

